

120周年

東京佐賀県人会大会

平成二十八年十月八日(土)

ホテルグランドパレスにて



今年、創立120周年を迎えた東京佐賀県人会の平成28年度大会は、10月8日(土)午後3時より、昨年と同様に九段下の「ホテルグランドパレス」に於いて開催されました。3連休の初日で、初の午後3時開催となりましたが、約300人の参加がありました。しかし、期待した若い方の出席はやや少なめだったのは残念でした。

来賓には、政界からは今村雅



今村雅弘大臣挨拶

弘復興大臣、原口一博衆議院議員、牧山ひろえ参議院議員に国会議員秘書の方が多忙の中ご出席いただきました。そして佐賀からは池田英雄佐賀県副知事をはじめ、中倉政義佐賀県議会議長、秀島敏行佐賀市長、橋本康志鳥栖市長、江里口秀次小城市長、山田恭輔江北町長、宮崎耕治佐賀大学学長、北村信佐賀国際重粒子線がん治療財団専務理事、中尾清一郎佐賀新聞社社長、田中丸雅夫佐賀玉屋社長など各企業の社長の方々も上京出席されました。また富山、新潟、滋賀、広島各県人会の方など多数出席していただきました。

来賓の紹介に続き、嘉村孝会長が挨拶と会務報告を行いました。来賓挨拶では、就任間もない今村復興大臣のご挨拶があり、続いて池田佐賀県副知事、宮崎佐賀大学学長にもお祝いの挨拶をいただきました。そして今回は、有田焼創業400年を記念して江上料理学院の江上栄子院長の有田磁器に関するトークショーがありました。江上先生の柔らかい語り方と懐かしい映像や、普段ではなかなか聞けないエピソードもあって、もっと時間をかけて聞きたい内容でした。



中倉政義県会議長乾杯発声



池田英雄副知事挨拶



宮崎耕治佐賀大学学長挨拶



嘉村孝会長挨拶

第1部は大久保武則会合部長の開会宣言に始まり、昨年と同じく平田理絵さんの司会進行のもと、本年度の大会が挙行されました。物故会員への黙祷、御

第2部に入り、毎年恒例になりました佐賀県の「日本酒で乾杯を推進する条例」に従って、中倉県議会議長の発声のもと、佐賀大学醸造の日本酒「悠々知酔」や名酒「窓の梅」などで乾杯、祝宴が始まりました。

ここで小阪智子佐賀大学芸術地域デザイン学部長より「佐賀大学芸術地域デザイン学部の開設と教育について」というタイトルで学部の取り組みが披露されました。

(3)

アトラクションに入り、まず佐賀市川副町出身の山口さわ美さんがオリジナル曲「佐賀で青い鳥をさがそう」の演奏で賑々しく始まりました。祝宴は待望の抽選会と進み、会場も盛り上がりを見せて、二人目の歌手織田祐輔さん(小城市芦刈町出身)の演歌の熱演、そしてコメディアン小松政夫さんのハプニング登場もあったりして、例年以上に楽しい大会となりました。

また会場内では佐賀県庁税務課などブース出展もあり、賑わいを見せておりました。ファイナーレは全員で「ふるさと」を合唱し、再会を期しながら創立120周年県人会大会を閉会いたしました。

今年も大会の開催にあたり県下の各市町、諸団体、各企業、会員の方々より多大な寄付や物品の提供を頂きましたこと、また佐賀県首都圏事務所、佐賀銀行、佐賀新聞社など関係各位の大変な協力を頂いて、大会が成功裡に終わりましたこと厚く御礼申し上げます。



江上栄子さんトークショー



司会 平田理絵さん

大会式次第

1部 開会 十五時

司会 平田 理絵 フリーアナウンサー(元NHK佐賀)
進行 東京佐賀県人会 理事・会合部長 大久保武則
東京佐賀県人会 事務局長 古賀 玄裕
物故者会員への黙祷
祝電披露

東京佐賀県人会会長挨拶 嘉村 孝
来賓挨拶 衆議院議員 復興大臣 今村 雅弘

佐賀県副知事 池田 英雄
佐賀大学学長 宮崎 耕治

江上料理学院院長 江上栄子トークショー

2部 祝宴 十五時三十五分

乾杯 佐賀県議会議長 中倉政義

「佐賀大学芸術地域デザイン学部の開設と教育について」
芸術地域デザイン学部長 小坂 智子

歌手 山口さわ美(川副町)

抽選会

歌手 織田 祐輔(芦刈町)

全員「ふるさと」合唱

閉会 十七時三十分